



2026年6月6日 自然ふれあい交流館
作成：小川由真

5月20日～6月2日の森

開花

木本

- ・アサダ
- ・アズキナシ
- ・イタヤカエデ
- ・ウダイカンバ
- ・エゾニワトコ
- ・オニグルミ
- ・サワシバ
- ・シウリザクラ
- ◎ツタウルシ
- ・ツルウメモドキ
- ・トチノキ▲
- ◎ナナカマド
- ・ハイヌガヤ
- ・ホオノキ
- ◎マユミ
- ◎ミズキ
- ・ミツバウツギ
- ◎ミヤマザクラ
- ・ヤマグワ
- ・ヤマモミジ

草本

- ・オオアマドコロ
- ・オオタチツボスミレ
- ・オオハナウド
- ◎オククルマムグラ
- ◎カラフトダイコンソウ
- ・ギンリョウソウ
- ◎クルマバソウ
- ◎コウライテンナンショウ
- ・コケイラン
- ・コテングクワガタ▲
- ◎コンロンソウ
- ・サイハイラン
- ・シロツメクサ▲
- ・セイヨウタンポポ▲
- ・チゴユリ
- ◎ツボスミレ
- ・ニリンソウ
- ・ネコノメソウ
- ◎バイケイソウ
- ・ハルジオン▲
- ・ヒトリシズカ
- ・ヒメスイバ▲
- ◎ヒメヘビイチゴ
- ・ブタナ▲
- ・フランスギク▲
- ◎ヘラオオバコ▲
- ・ホウチャクソウ
- ◎マイヅルソウ
- ・ミツバツチグリ
- ・ムラサキツメクサ▲
- ・ヤブニンジン
- ・ヤマシャクヤク
- ・ユウシュンラン
- ・ユキザサ
- ・ルイヨウショウマ
- ・ルイヨウボタン



オオアマドコロ

◎見頃
▲帰化植物(植栽含む)



マイヅルソウ

～ 森のビンゴ 花を観察 ～

<p>オオハナウド</p> <p>外側の花弁が 大きくなって いる</p>	<p>シウリザクラ</p> <p>穂状に小さい花 がつく</p>	<p>コウライテンナンショウ</p> <p>茎にマムシの ような模様がある</p>
<p>ミズキ</p> <p>小さい花が房状に ついて見栄えが 良い</p>	<p>オククルマムグラ</p> <p>葉は車輪のような 付き方</p>	<p>バイケイソウ</p> <p>開花する株数が 年によって変わる 今年は多めです♪</p>
<p>ツリバナ</p> <p>名前は花が つり下がって いる様子から</p>	<p>ホオノキ</p> <p>花の直径は 15 cm と大きく、 良い香りがする</p>	<p>ツルウメモドキ</p> <p>ツル性で雌雄異株 ↑雄花 →雌花</p>

野鳥

- ・アオジ
- ・アオバト
- ・アカゲラ
- ・ウグイス
- ・エナガ
- ・オオアカゲラ
- ・カッコウ
- ・カワラヒワ
- ・キジバト
- ・キビタキ
- ・クマゲラ
- ・クログミ
- ・コゲラ
- ・コサメビタキ
- ・シジュウカラ
- ・センダイムシクイ
- ・ツツドリ
- ・ハシブトガラス
- ・フクロウ
- ・モズ
- ・ヤブサメ
- ・ヤマガラ
- ・ヤマゲラ

昆虫類

トンボ目(蜻蛉目)
シオカラトンボ
シオヤトンボ
ホンサナエ
ヨツボシトンボ

バッタ目(直翅目)
ケラ
フキバッタの仲間幼虫

コウチュウ目(鞘翅目)
アオジョウカイ
アカイロマルノミハムシ
アトボシハムシ
エゾアザミテントウ
オトシブミ
カタクリハムシ
シデムシの仲間
ジョウカイボン
シロトラカミキリ
テントウムシ
ハイイロヒョウタンゾウムシ
ハナウドゾウムシ
ハンノキハムシ
ヒゲナガオトシブミ 揺籃
ヒメジンガサハムシ
モモブトカミキリモドキ
ヨツボシヒラタシデムシ

ハチ目(膜翅目)
オオスズメバチ
ハバチの仲間
ムネアカオオアリ
モンズズメバチ

カメムシ目(半翅目)
アブラムシの仲間
アワフキムシ仲間幼虫
エゾハルゼミ
トビイロツノゼミ
ナガメ
マダラナガカメムシ
ミミズク幼虫
ヨツモンカメムシ

チョウ目(鱗翅目)
アゲハの仲間
シジミチョウの仲間幼虫
トラフシジミ
ヒメヤママユ幼虫
ベニシジミ
ヤマキマダラヒカゲ

ハエ目(双翅目)
ケバエの仲間



緑色っぽいハナウドゾウムシ



黒いハナウドゾウムシ



フキの葉を食べるフキバッタの仲間幼虫

その他

▲外来種

- ・エゾマイマイ
- ・オカモノアラガイ
- ・サッポロマイマイ
- ・エゾアカガエル幼生
- ・エゾサンショウウオ幼生
- ・ツチガエル▲
- ・アオダイショウ
- ・シマヘビ
- ・ニホンカナヘビ
- ・アライグマ足跡▲
- ・エゾシカ姿・足跡



抜け殻

エゾハルゼミ
今年は園内あちこちで
大合唱が聞こえました



抜け殻から出て
間もないエゾハルゼミ



ヨツモンカメムシ

背中に黒い点が4つある

- 山菜も採らないで!
- ①遊歩道から外れない
 - ②動物、植物をとらない
 - ③ゴミを捨てない